



## AWS リソースと命名規則

- [AWS リソースと命名規則 \(1 ページ\)](#)

### AWS リソースと命名規則

以下は、インストール時に Cisco Cloud Network Controller によって作成される AWS リソースと、Cisco Cloud Network Controller で使用される命名規則のリストです。これらの AWS リソースをよりよく理解し、同様の名前を使用しないようにするには、このリストの情報を使用してください。

項目	使用されるアイテム数	アイテムの命名ルール
S3 バケット	<ul style="list-style-type: none"><li>• 1 つのグローバル (CFT テンプレートの保存に使用)</li><li>• リージョンごとに 1 つ (CloudTrail ログの保存に使用)</li></ul>	Cisco Cloud Network Controller S3 バケットは、プレフィックス capic で始まります。このプレフィックスで始まるバケットは使用しないでください。
タグ	最小 2、最大 8	使用されるタグ キーは次のとおりです。 <ul style="list-style-type: none"><li>• AciDnTag</li><li>• AciOwnerTag</li><li>• 名前 (タグ値にはオブジェクトの相対名または RN が含まれます)</li><li>• AciStaleTag (Cisco Cloud Network Controller によってリソースが古いと見なされる場合にのみ表示)</li></ul>

項目	使用されるアイテム数	アイテムの命名ルール
		<ul style="list-style-type: none"> <li>• AciResolvedObjDnTag (VPC のみ) : 解決されたオブジェクトの識別名 (DN) を保持します。</li> <li>• AciPeerDnTag (VPC ピアリング専用) : ピア VPC の DN を伝送します。</li> </ul> <p>Aci または Capic で始まるタグは作成しないでください。</p>
CloudTrails	リージョンにつき 1 つ	トレイル名はプレフィックス capic で始まります。このプレフィックスで始まる証跡は作成しないでください。
CloudWatch イベント	リージョンごとに 3 つ	ルールはプレフィックス capic で始まります。このプレフィックスで始まるルールは作成しないでください。
Simple Queue Service (SQS) キュー	リージョンにつき 1 つ	キュー名はプレフィックス capic で始まります。このプレフィックスで始まるキューは作成しないでください。

## 翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。